Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△	726,069
国立大学財務・経営センター債務負担金の返済による支出	△	454,568
国立大学財務・経営センター借入金の返済による支出	△	174,419
民間金融機関からの長期借入金の返済による支出	△	10,983
民間金融機関からの長期借入金による収入		385,000
小計	△	981,040
利息の支払額	△	195,035
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	1,176,075
Ⅳ　資金に係る換算差額		—
Ⅴ　資金増加額		293,613
Ⅵ　資金期首残高		3,421,200
Ⅶ　資金期末残高		3,714,813

利益の処分に関する書類

（単位：円）

Ⅰ　当期未処分利益		1,954,319,696
当期総利益	1,954,319,696	
Ⅱ　積立金振替額		391,314,000
目的積立金	391,314,000	
Ⅲ　利益処分額		
積立金		2,345,633,696

国立大学法人等業務実施コスト計算書

（平成21年４月１日～平成22年３月31日）

（単位：千円）

Ⅰ　業務費用		
⑴　損益計算書上の費用		
業務費	27,707,625	
一般管理費	701,356	
財務費用	195,913	
雑損	1,377	
臨時損失	20,063	28,626,335
⑵　（控除）自己収入等		
授業料収益	△ 2,877,513	
入学金収益	△ 416,335	
検定料収益	△ 121,989	
附属病院収益	△ 14,176,190	
受託研究等収益	△ 555,079	
受託事業等収益	△ 112,145	
寄附金収益	△ 530,588	
財務収益	△ 23,402	
資産見返運営費交付金等戻入（授業料）	△ 45,762	
資産見返寄附金戻入	△ 99,598	
雑益	△ 190,098	
臨時利益	△ 6,089	△ 19,154,794
業務費用合計		9,471,541
Ⅱ　損益外減価償却等相当額		
損益外減価償却相当額	743,287	
損益外固定資産除却相当額	260	743,547
Ⅲ　損益外減損損失相当額		71,600
Ⅳ　引当外賞与増加見積額		△ 12,865
Ⅴ　引当外退職給付増加見積額		△ 13,728
Ⅵ　機会費用		
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	5,889	
政府出資等の機会費用	450,193	456,082
Ⅶ　国立大学法人等業務実施コスト		10,716,178

注　記　事　項

（重要な会計方針）

１．運営費交付金収益及び授業料収益の計上基準

原則として期間進行基準を採用している。

なお、運営費交付金で財源措置されている退職一時金については費用進行基準を採用し、また、「特別教育研究経費」、「特殊要因経費」に充当される運営費交付金の一部は業務達成基準又は費用進行基準を採用している。

２．減価償却の会計処理方法

⑴　有形固定資産

有形固定資産の減価償却の方法については、定額法を採用している。

耐用年数については、法人税法に基づく耐用年数を採用、受託研究等収入により購入した償却資産については、当該受託研究等期間を耐用年数としているが、主な資産の耐用年数は以下のとおりである。

建物	２年～50年
構築物	２年～58年
工具器具備品	２年～17年
車両運搬具	２年～６年

また、特定の償却資産（国立大学法人会計基準第83）の減価償却相当額については損益外減価償却累計額として、減損損失相当額については損益外減損損失累計額として、資本剰余金から控除して表示している。